



福岡医発第 1442 号 (地)
令和 6 年 8 月 19 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

オロプーシェ熱に関する情報提供及び協力依頼等について

今般、近年、中南米地域を中心に患者が報告されているオロプーシェ熱について、発生地域の拡大やヨーロッパにおける輸入症例が報告されていることを踏まえ、厚生労働省より、各都道府県等衛生主管部（局）宛て標記の事務連絡がなされ、本会に対しても日本医師会を通じて周知依頼がありました。

本件は、本年はこれまでに熱帯、亜熱帯地域において、デング熱の大規模な流行が報告されており、今後、海外渡航者の輸入症例等が増加する可能性が考えられることから、デング熱をはじめとする蚊媒介感染症の予防対策等についても、引き続き対応を依頼するものです。

医療機関に対する情報提供の内容は下記のとおりです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

- 1) デング熱様症状を呈した患者について、デング熱、チクングニア熱及びジカウイルス感染症の検査結果が陰性の場合には、オロプーシェ熱の可能性を考慮すること。
- 2) 医療機関において、参考 1 の情報を参考に、渡航歴や臨床症状等からオロプーシェ熱の可能性が考えられる患者を診察した場合には、最寄りの保健所に情報提供すること。

(参考 1)

- ・「オロプーシェ熱とは」 (国立感染症研究所ホームページ)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/12746-oropouche-intro.html>

- ・「オロプーシェ熱－キューバ」 (厚生労働省検疫所ホームページ (FORTH))

https://www.forth.go.jp/topics/2024/20240705_00001.html

(参考 2)

- ・「蚊媒介感染症に関する特定感染症予防指針」 (厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000832729.pdf>

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 肥山淳一郎
会長 島田昇二郎

- ・「デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き 地方公共団体向け」
(厚生労働省ホームページ)

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000163947.pdf>

- ・「蚊媒介感染症の診療ガイドライン（第 5.1 版）」（厚生労働省ホームページ）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000477538.pdf>

- ・「デング熱・チクングニア熱・ジカウイルス感染症等の媒介蚊対策＜緊急時の対応マニュアル＞」（国立感染症研究所ホームページ）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/lab/478-ent/8757-2019-04-23-09-18-40.html>

- ・蚊媒介感染症専門医療機関一覧（日本感染症学会ホームページ）

https://www.kansensho.or.jp/modules/topics/index.php?content_id=25

- ・海外感染症発生情報（厚生労働省検疫所 FORTH ホームページ）

<https://www.forth.go.jp/topics/fragment1.html>

公印省略

6 疾病第 1 5 4 4 号
令和 6 年 7 月 2 9 日

公益社団法人福岡県医師会長
公益社団法人福岡県病院協会長
一般社団法人福岡県私設病院協会長
公益社団法人全国自治体病院協議会福岡県支部長
一般社団法人福岡県精神科病院協会長

殿

福岡県保健医療介護部長
(がん感染症疾病対策課感染症対策係)

オロプーシェ熱に関する情報提供及び協力依頼等について

本県の保健医療行政の推進につきましては、平素から格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記について、厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課より事務連絡がありましたのでお知らせします。

当該疾病は、デング熱等との鑑別診断が必要な蚊媒介感染症のひとつであり、今後海外渡航者の輸入症例等が増加する可能性が懸念されています。

つきましては、来院患者の診察において、渡航歴や臨床症状等から当該疾病を含む蚊媒介感染症の感染が疑われる場合は、最寄りの保健所に情報提供していただきますよう、貴会会員に対し周知をお願いいたします。

また、蚊媒介感染症については、別添リーフレット等を用いた予防啓発をお願いいたします。

－問合せ先－

福岡県保健医療介護部がん感染症疾病対策課
感染症対策係 長藤

〒812-8577 福岡県福岡市博多区東公園 7－7

TEL : 092-643-3597 FAX : 092-643-3331

Email : nagafuji-n0428@pref.fukuoka.lg.jp

事 務 連 絡
令和 6 年 7 月 12 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局） 御中

厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課

オロプーシェ熱に関する情報提供及び協力依頼等について

近年、中南米地域を中心に患者が報告されているオロプーシェ熱について、発生地域の拡大やヨーロッパにおける輸入症例が報告されているところです。

つきましては、オロプーシェ熱について下記のとおり、御協力をお願いします。

また、本年はこれまでに熱帯、亜熱帯地域において、デング熱の大規模な流行が報告されており、今後、海外渡航者の輸入症例等が増加する可能性が考えられることから、デング熱をはじめとする蚊媒介感染症の予防対策等についても、引き続き、適切な対応をお願いします。

記

1. 検査依頼について

貴管内において、医療機関からオロプーシェ熱を疑う患者への対応についての相談や情報提供があった場合には、厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部感染症対策課に情報提供をお願いします。また、オロプーシェ熱の検査を実施する場合には、国立感染症研究所のウイルス第一部と相談の上、検体搬送等の御協力をお願いします。

2. 医療機関への情報提供について

貴管内医療機関に対して、次の事項を情報共有いただきますようお願いいたします。

- 1) デング熱様症状を呈した患者について、デング熱、チクングニア熱及びジカウイルス感染症の検査結果が陰性の場合には、オロプーシェ熱の可能性を考慮すること。
- 2) 医療機関において、参考1の情報を参考に、渡航歴や臨床症状等からオロプーシェ熱の可能性が考えられる患者を診察した場合には、最寄りの保健所に情報提供すること。

(参考1)

- ・「オロプーシェ熱とは」（国立感染症研究所ホームページ）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/12746-oropouche-intro.html>

- ・「オロプーシェ熱－キューバ」（厚生労働省検疫所ホームページ（FORTH））

https://www.forth.go.jp/topics/2024/20240705_00001.html

（参考２）

- ・「蚊媒介感染症に関する特定感染症予防指針」

<https://www.mhlw.go.jp/content/000832729.pdf>

- ・「デング熱・チクングニア熱等蚊媒介感染症の対応・対策の手引き地方公共団体向け」

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000163947.pdf>

- ・「蚊媒介感染症の診療ガイドライン（第 5.1 版）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/000477538.pdf>

- ・「デング熱・チクングニア熱・ジカウイルス感染症等の媒介蚊対策＜緊急時の対応マニュアル＞」（国立感染症研究所ホームページ）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/lab/478-ent/8757-2019-04-23-09-18-40.html>

- ・蚊媒介感染症専門医療機関一覧（一般社団法人 日本感染症学会ホームページ）

https://www.kansensho.or.jp/modules/topics/index.php?content_id=25

- ・海外感染症発生情報（厚生労働省検疫所 FORTH ホームページ）

<https://www.forth.go.jp/topics/fragment1.html>

以上

デング熱・ジカウイルス感染症に注意しましょう

デング熱やジカウイルス感染症は、主にウイルスに感染した蚊（日本ではヒトスジシマカ）に刺されることによって感染します。

デング熱・ジカウイルス感染症を防ぐには

1. 蚊に刺されないようにしましょう

屋外で活動するときは、蚊に刺されないように、対策をしましょう。

- ・ 肌を露出しない（長袖、長ズボン、靴など）
- ・ 白などの色が薄い衣服を選ぶ（蚊は色の濃いものに近づく傾向がある）
- ・ 虫除けスプレーや蚊取り線香などを使うなどの方法が有効です。



2. 蚊の発生を抑えましょう

蚊は、小さい水たまりを好んで卵を産みます。住まいの周囲の水たまりを無くすことで、発生する蚊の数を減らすことができます。

3. 海外に渡航される方に

流行している地域に行ったときは、滞在中だけでなく帰国後も最低2週間は蚊に刺されないよう、注意しましょう。

また、発熱、発疹、関節痛、結膜炎などの症状が見られた場合には、医療機関を受診しましょう。

ヒトスジシマカの発生源を叩け!

公園だけではありません!



屋外に放置された
子供のおもちゃ



植木鉢の皿



野菜らしのようろ



排水溝



屋外に放置された
空きびん・缶・ペットボトル



古タイヤに
溜まっ水たまり

デング熱について詳しくは

福岡県 デング熱

検索

ジカウイルス感染症について詳しくは

福岡県 ジカウイルス感染症

検索

【問い合わせ】

下記の県保健福祉（環境）事務所

または県がん感染症疾病対策課 TEL:092-643-3597

ヒトスジシマカ



出典: 国立感染症研究所HP

福岡県保健福祉（環境）事務所の問合せ先

筑紫保健福祉環境事務所	大野城市白木原3丁目5-25	保健衛生課感染症係	092-513-5584
粕屋保健福祉事務所	糟屋郡粕屋町戸原東1丁目7-26	保健衛生課感染症係	092-939-1746
糸島保健福祉事務所	糸島市浦志2丁目3-1	保健衛生課	092-322-5579
宗像・遠賀保健福祉環境事務所	宗像市東郷1丁目2-1	保健衛生課感染症係	0940-36-6098
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	飯塚市新立岩8-1	保健衛生課感染症係	0948-21-4972
田川保健福祉事務所	田川市大字伊田3292-2	保健衛生課感染症係	0947-42-9379
北筑後保健福祉環境事務所	朝倉市甘木2014-1	保健衛生課感染症係	0946-22-9886
南筑後保健福祉環境事務所	柳川市三橋町今古賀8-1	保健衛生課感染症係	0944-72-2812
京築保健福祉環境事務所	行橋市中央1丁目2-1	保健衛生課感染症係	0930-23-3935